

東京電機大学同窓会

令和3年度第2回幹事会議事録

開催日時	令和3年7月31日(土) 10:30~12:00
開催場所	遠隔会議
出席者 (順不同、敬称略)	松崎 裕一、福澤 智、大野 孝、早水 俊樹、小島 一記、相川 昭仁、 福嶋 邦夫、本橋 光也、濱田 剛、小川 謙一、北田 博雄、北村 要、 加藤 綾子、連記 宏徳、坂田 一也、山崎 宏文、江頭 勇、大館 昌男、 沖津 進一、熊谷 正樹、三井 和幸、本間 章彦、小林 宏史 計(23名)
配布資料	令和3年度 第2回幹事会 次第 ver2.pptx
議事内容	司会(議事進行) : 坂田 一也 記録者 : 濱田 剛

坂田委員長(総務委員会)の司会により開会した。松崎会長の挨拶に続いて、司会による本日の議事および進行について確認が行われ、以下審議を実施した。

1. 会長挨拶 <松崎会長>

2. 前回(第1回幹事会)議事録の確認 <総務委員会 江頭副委員長>
 - ・ 前回議事録の内容について説明があり、承認された。一部修正し、HPに掲載する。

3. 幹事の推薦と承認 <松崎会長、三井幹事>
 - ① 三井幹事から新幹事として2002年3月 大学院先端科学技術研究科 博士課程 機械システム工学専攻卒 小林宏史氏(工学部 先端機械工学科 准教授)が推薦された。
 - ② 幹事会の承認を得た。小林新幹事より挨拶が行われた。

4. サポート募金への寄付承認 <松崎会長、総務委員会 坂田委員長>
 - ① 大学同窓会より、サポート募金として今年度予算の通り100万円を寄付する旨の説明が行われ、了承を得た。
寄付の使途については、会長一任とした。

5. プロジェクトメンバーの確認 <総務委員会、各PJリーダー>
 - (1) 参加希望プロジェクトについて回答状況報告 <江頭副委員長>
 - ・ 仕事研究セミナーPJ <相川PJリーダー>
各メンバーに計画資料などを送付し共有を開始。
 - ・ 定時総会・講演会PJ <濱田PJリーダー>
第1回打合せを7/31と8/7に実施して、顔合わせと役割の希望などを確認予定。

(2) プロジェクト年間のスケジュール説明

<山崎副委員長>

- ・各PJの年間スケジュールについて説明。

6. 幹事会の年間スケジュールの確認

<総務委員会 坂田委員長>

- ・幹事会の年間日程(案)は以下の通りとなる。

第1回 6月13日(日) 13:00-14:45(済)

第2回 7月31日(土) 10:30-12:00(済)

第3回 10月2日(土) 10:30-12:00

第4回 1月22日(土) 10:30-12:00

第5回 3月12日(土) 10:30-12:00

第6回 4月16日(土) 10:30-12:00

定時総会 4月23日(土)

7. プロジェクトからの報告

(1) オンライン写真展PJ

<大野副会長>

- ・今年度の学園祭に合わせた実施が決定した。校友会からの共催メールが1万2千名に7/21付けで送信された。
- ・予算は、広報委員会の今年度の増額分20万円を充当する。来年の予算化を目指して完全オンライン対応の予算組みを進める。
- ・会員へのPRとして、大学同窓会ホームページに記事を掲載するため、現在、テストページで内容調整中となる。
- ・参加者人数の予測として、大学同窓会ホームページに意見箱を作成し、希望や在学生への応援メッセージを募集し、アクセス人数を計測する。
- ・オンライン写真展のテーマ「Past to Future」(過去から未来へ)について、説明があった。
- ・質疑

- ・完全なオンラインとするのか。予算についての確認。

<熊谷幹事>

→ HP対応ソフト等の環境整備費で、新規に考える必要がある。

<大野副会長>

(2) 東京江戸歴史散歩PJ

<大野副会長>

- ・テーマをオンライン写真展テーマ「Past to Future」(過去から未来へ)に合わせてコースを検討する。
- ・コースは、2018年2月24日(土)に実施した「東京江戸歴史散歩2018(靖国神社から北千住まで)」を70周年記念事業の一環として行う予定であるとの説明があった。
- ・東京電機大学の発祥の地(神田:Past)から現在・未来の地(北千住:Future)までを散歩し、コース上の歴史を見学する。

(3) 似顔絵コーナーPJ

<連記PJリーダー>

- ・オンライン化について検討してきた。スケジュールの難しさ等あるが、構想検討中となる。今年度は構想とし、来年度の実現を目指す。

- ・学園祭は、オンライン/リアルの併用で継続検討中。

<総務委員会 坂田委員長>

- ・意見

- ・オンライン似顔絵展という話が出ており、似顔絵師の方に相談した。リアルに描く

ものであるが、写真に撮ったものを描いてもらうとどうか。 <大館幹事>

8. 委員会からの報告 <各委員長>

(1) 事業委員会 <濱田委員長>

- ・今年度は、OB・OG 交歓会をベースに考えており、今回も学園祭の開催が厳しい状況であるため、当面の活動はない。PJ へ切出した事業へ注力予定。

(2) 在学会員支援委員会 <小川委員長>

- ・学園祭の動向により、8月に集まり緊急事態解除後に大学と打ち合せを設ける予定。

(3) 広報委員会 <加藤委員長>

- ・HPの更新について、役員・幹事・参与名簿の更新が完了した。
- ・歴代会長名簿：相原前会長に、掲載するメッセージの作成を依頼済み。
- ・幹事の紹介ページ：本日（7/31）HPの修正を依頼し、本サイトに公開予定。
- ・全国オンライン写真展の開催案内：本日（7/31）修正依頼予定。

(4) 創立70周年記念事業 <福澤副会長>

- ・コンセプト（キャッチコピー）の確認から検討を開始。
- ・普段参加していない方も70周年をきっかけに参加してもらう。
- ・本記念事業は校友会と共催する。
- ・時期と場所は、今後調整（2022年3月以降でないと確定不可）する。

(5) 総務委員会 <坂田委員長>

- ・新体制後に総務委員会を3回開催した。PJや年間日程などの取りまとめを実施。
- ・今後、オリエンテーション資料のリバイスを計画する。

9. その他

(1) 創立70周年記念事業

- ・同窓会HPに過去（60周年）の報告があり、どのようなことをやるか参考になる。
- ・Zoomを使って写真撮影の技術講習会や各種イベント（短い時間で簡単なイベント）を行い、イベントの前後で70周年をPRして、本番の70周年イベントへの気運を盛り上げていく方法も検討してはどうか。 <大野副会長>
→ オンラインの活用は今後も必要。 <福澤副会長>
- ・粗品について、もう少し有効なものを検討できないか。 <熊谷幹事>

(2) 校友会関連報告 <松崎会長>

- ・7/13の校友会理事会において、オンライン写真展を校友会との共催で実施する許可が下りた。
- ・創立70周年記念イベントについて、2022年10月～11月の時期に丹羽ホールと100周年ホールで実施したい旨を校友会理事長に伝えた。
- ・校友会が、学校コミュニケーションネットワークスとコンサル契約を結び、会勢拡張を図っていく。10/1よりHPとメールマガジンをリニューアルする予定であり、メールマガジンに寄稿してくれる卒業生を探している。

- ・メールマガジンに寄稿する卒業生のために、コンサルタントが10頁ほどの説明書（事例含む）を作成した。原稿用紙4枚から5枚程度の原稿が必要になるが、コンサルタントの方で手直しを行う。寄稿しても良いという幹事がいれば、松崎会長に連絡する。

(3) 次回幹事会（日時・場所：10月2日（土）10時半～12時・遠隔会議）

以上